



アカンサス

【校是：責任 友愛 努力】

令和 元年（2019年）
6 月 号
発 行
能美市立辰口中学校
波佐尾 雅美

力いっぱい頑張れ！辰中生！



めざす学校・生徒像

た 楽しい学校
つ つながり合い高め合う生徒
の 伸びゆく能美市を支える生徒
く くじげずやり抜く生徒
ち 力いっぱい生きる生徒

祝 和田山相撲大会

団体戦 **1. 2年ともに優勝**
個人戦 **2年2位、1年3位入賞**

激励会あいさつ よい**

いよいよ加賀地区ブロック大会、コンクール、そして、県体、通信陸上の大会です。勝利を目指して、グラウンドや体育館で練習に励む皆さんの姿を、とても頼もしく眺めています。この大会で皆さんが目指す姿は、もちろん「たつのくち」ですが、玄関に掲示された今年のメッセージには、こんなふうに書きました。
「た」:大切な仲間と 「つ」:強い絆でつながり合い助け合い 「の」:乗り越えてきたね。 「く」:苦しい練習も、出来事も、すべて 「ち」:力になっているはず。自信をもって精一杯がんばれ！ このように書きました。

1年生の4月に入部してから、今日まで、自分がどんなふうにも部活動に取り組んできたかを振り返ってみてください。

入部したての頃は、体も小さく、練習がとてもきつく感じられたことと思います。去年の夏は、たいへんな暑さに苦しめられました。シーズンオフには、あまり身が入らないことがあったかもしれません。仲間との人間関係で悩んだこともありました。様々乗り越えて今日があるのです。選手であろうとそうでなかろうと、一人一人が様々なつらさを越えて、今があるのです。

これまで頑張ってきた自分に報いるために、残された練習の日々、そして、大会、コンクールに、精一杯の力で挑みましょう。こんなに多くの方が、皆さんを応援しています。

また、それぞれの場所で、辰中の仲間が、精一杯頑張っていることを心の励みとしてください。つながっているのです。

全校生徒が、それぞれの場所で「たつのくち」の姿を目指して、勇気をもって、正々堂々と力いっぱい、戦って、力を出し切ってくることを期待しています。

「ゲーム障害」は病気です！

5月25日、世界保健機関（WHO）は、オンラインゲームやテレビゲームのやり過ぎで日常生活が困難になる「ゲーム障害」を、アルコールやギャンブル依存症と同様に「治療の必要な疾病」と認定しました。

北國新聞においては、5/25「丈夫がいいね ネットゲーム障害 行き過ぎれば周囲に危害」5/26「ゲーム障害 依存症認定 子どもはまる傾向」5/29「学校は変わるか 制限必要 教員に危機感 スマホを持つ子どもたち」6/8「社説 ゲーム障害 子どもたちをどう守るか」と繰り返し報道されています。

保護者の皆様には、スマホ等を与えた責任として、お子様がゲーム依存に陥ったり、ネットトラブルに巻き込まれたりすることのないように、フィルタリング等はもちろん、しっかり家庭で使用するルールを定め、守らせるようお願いいたします。

日々の写真は、辰口中学校ホームページに載せてありますのでご覧ください。

http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~tatsukuj/NC2/htdocs/index.php?page_id=0

辰口中学校

検索

